

Excel 管理 コマンド・関数一覧

コマンド名	説明	引数	引数の説明
New	新規ファイルを作成する		
	既存のファイルを開く	strReadFileName	読み込むファイル名
	既存のファイルを開きシートを指定する	strReadFileName	読み込むファイル名
		intSheetNo	指定するシート番号
		strReadFileName	読み込むファイル名
		strSheetName	指定するシート名
gsub_setSheet	開いているファイルのシートを指定する	intSheetNo	指定するシート番号
		strSheetName	指定するシート名
gsub_addSheet	新しいシートを追加する	strAddSheetName	追加するシート名
		blnTop	シートを追加する位置 True : 先頭 *False: アクティブなシートの後
gsub_cpySheet	既存のシートを新しいシート名にコピーする	strCopySheetName	既存シート名
		strPasteSheetName	貼付シート名
		blnTop	シートを追加する位置 True : 先頭 *False: アクティブなシートの後
gsub_delSheet	既存のシートを削除する	strDeleteSheetName	削除シート名
		strAfterSheetName	削除後指定するシート名
		blnDisplayAlerts	処理時確認有無 True : 確認する *False: 確認しない
gsub_movSheet	既存のシートを先頭に移動する	strMoveSheetName	移動するシート名
		intMoveSheet	移動するシート番号
gsub_movSheet	既存のシートを移動する	intMoveSheet	intBaseSheet
		移動するシート番号	移動先のシート番号
		strMoveSheetName	strBaseSheetName
gsub_setValue	指定した個別のセルに値をセットする	intRow	行
		intCol	列
		strValue	値
		blnBold	太字 True : 太字 *False: 通常
gsub_setDataTable	データテーブルの値をエクセルシートの任意の位置に出力する	intRowTop	表の左上の行
		intColLeft	表の左上の列
		objDataTable	データテーブル
		blnTitle	タイトル表示 *True : 表示する False: 表示しない
	データテーブルの値をエクセルシートの左上に出力する	objDataTable	データテーブル
gfnc_blnSave	シートを保存する	strFileName	保存ファイル名
		blnConfirm	確認メッセージの有無 True : あり *False: なし
gsub_ShowFile	編集した Excel シートを表示する		
gsub_setClose	Excel オブジェクトをすべて閉じる		
gsub_delSheets	指定したキーワードに合致するシート名のシートを削除する	strKeyword	キーワード
gfnc_objFileNames	指定したフォルダ内のエクセルファイル名の一覧を返す	strPath	フルパス

プロパティ名	説明	引数	引数の説明
SheetNames	シート名の一覧を返す		
FileNames	指定したフォルダ内のエクセルファイル名の一覧を返す	strPath	フルパス

凡例 オプション設定
* デフォルト値